

2007 東京の教育 争点と真実 12・9集会

— 私たちが今できること —

会場：阿佐ヶ谷産業商工会館 講堂 (裏面の地図参照)

日時：12月9日(日)

午後2時～4時30分 (開場1時30分)

資料代
500円

講演

10年後の東京の教育はどうなっているか

荒井文昭氏(東京都立大学)

特別報告

“フランス語は数が数えられない”だって!?

私たちが裁判で明らかにしたかったこと

マリック・ベルカンヌ氏

(石原知事を告発したフランス語学校校長)

小学校から 高校まで… 争点と真実

- * 「学力テスト」に翻弄された足立区の学校と子どもたち
- * 難波判決から高裁へ——都立高校の教育とは何だったか
私たちはなぜ「日の丸・君が代」強制に反対するのか
- * “特別支援教育”って何?
- * 「つくる会」教科書を採択された杉並の今

主催：「東京の教育 争点と真実 12・9集会」実行委員会

○よびかけ団体 (アイウエオ順)

学校に自由の風を!ネットワーク ● 教育を壊すな!市民と教職員東京ネットワーク ● 「つくる会」教科書採択を阻止する東京ネットワーク ● 東京・教育の自由裁判をすすめる会 ● 都立高校のいまを考える全都連絡会 ● 都立の大学を考える都民の会 ● 七生養護「こころとからだの学習」裁判を支援する全国連絡会 ● 「日の丸・君が代」強制反対・嘱託不採用撤回を求める会 ● 「日の丸・君が代」強制反対 予防訴訟をすすめる会 ● 「日の丸・君が代」不当解雇撤回を求める被解雇者の会 ● 「日の丸・君が代」不当処分撤回を求める被処分者の会

賛同と参加 のお願い

2006年末に教育基本法「改悪」が強行され、2007年に入り、教育現場は一層重大な事態を迎えることとなりました。途中で政権を投げ出すような無責任な安倍内閣によって、教育三法が強行されたこと、三期目を迎えた石原教育行政がさらに学校現場への介入を強めていることです。大学、障害児学校へも攻撃が続いており、「日の丸・君が代」では、解雇裁判での司法の逆流も生まれています。学力テスト問題では足立区で私たちが危惧した以上の問題が起きており、定時制高校では学びの保障という点で大きく後退しています。都教委は都立高校「改革」について成果検証を行ない、都として来年新たに教育ビジョンを策定するとしています。

この2年間、12月集会を共催してきた財産を継承しつつ、新しい情勢のもと、東京の教育行政の現状を明らかにして、私たちが今できることをともに考えるために、2007年度の12月集会を開催したいと思います。みなさんに、12・9集会への賛同と参加をよびかけます。

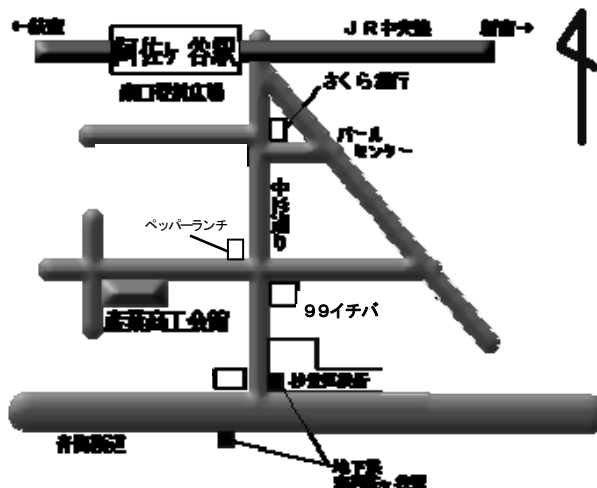
ともに集会を大きく成功させようではありませんか。

会場のご案内

阿佐ヶ谷産業商工会館

杉並区阿佐ヶ谷南3-2-19 TEL(03)3393-1501

- JR総武線(阿佐ヶ谷駅)南口 徒歩5分
- 地下鉄丸の内線(南阿佐ヶ谷駅) 徒歩3分



団体・職場・分会等の 賛同をお願い致します

* ご賛同いただける団体等は下記の用紙でご連絡ください。

キ リ ト リ セ ン

賛同します ・ 12月5日までに到着した賛同団体のお名前は、集会当日の資料にて公表させていただきます。
(個人の名前は公表いたしません)。

○ お名前 (_____) 《団体・個人》(いずれかに○を)

○ 連絡先 (住所 _____)

(TEL・FAX _____)

e-mail _____)

○ 賛同金 (_____) 口 《個人 口 1,000円 団体 口 2,000円》

郵便振替口座 加入者名:東京ネット

口座番号:00190-4-648647 (主催者団体「東京ネット」の口座を利用しています)

* 賛同FAX送り先:042-587-3599